

表 29 2014年末わが国の慢性透析療法の現況(所在県別)大阪府
27 大阪府

透析施設の現況(施設調査票より)	
施設数	314
ベッドサイドコンソール	9,498
同時透析	9,351
最大収容	33,014

透析患者数(施設調査票より)						
	通院		入院		合計	
昼間	17,336	(84.19)	2,087	(95.60)	19,423	(85.29)
夜間	2,696	(13.09)	76	(3.48)	2,772	(12.17)
在宅	36	(0.17)	0	(0.00)	36	(0.16)
腹膜透析	523	(2.54)	20	(0.92)	543	(2.38)
合計	20,591	(100.00)	2,183	(100.00)	22,774	(100.00)

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

新規導入、死亡患者数(施設調査票より)	
導入患者	2,852
死亡患者	2,344

腹膜透析に関する患者数(施設調査票より)	
HD、HDF等とPDを併用している患者数	101
腹膜カテーテルを残している洗浄患者など	20
腹膜透析新規導入、年内脱落患者数	9

(C)Japanese Society for Dialysis Therapy
2014年末調査

透析従事者数(施設調査票より)							
	医師	看護師	臨床工学士	栄養士	ケースワーカー	その他	合計
専従	453	2,631	877	52	26	1,018	5,057
兼務	890	466	536	284	194	205	2,575
合計	1,343	3,097	1,413	336	220	1,223	7,632

透析歴別人数(患者調査票より)									
透析歴	男性		女性		合計		記載なし		総計
2年未満	3,299	(23.81)	1,615	(19.71)	4,914	(22.28)	0	()	4,914 (22.28)
2年～	3,683	(26.58)	1,846	(22.53)	5,529	(25.07)	0	()	5,529 (25.07)
5年～	3,467	(25.02)	2,092	(25.53)	5,559	(25.21)	0	()	5,559 (25.21)
10年～	1,674	(12.08)	1,142	(13.94)	2,816	(12.77)	0	()	2,816 (12.77)
15年～	894	(6.45)	650	(7.93)	1,544	(7.00)	0	()	1,544 (7.00)
20年～	426	(3.07)	418	(5.10)	844	(3.83)	0	()	844 (3.83)
25年～	213	(1.54)	229	(2.79)	442	(2.00)	0	()	442 (2.00)
30年～	134	(0.97)	141	(1.72)	275	(1.25)	0	()	275 (1.25)
35年～	60	(0.43)	53	(0.65)	113	(0.51)	0	()	113 (0.51)
40年～	8	(0.06)	8	(0.10)	16	(0.07)	0	()	16 (0.07)
合計	13,858	(100.00)	8,194	(100.00)	22,052	(100.00)	0	()	22,052 (100.00)
不明	6		4		10		0		10
記載なし	0		0		0		0		0
総計	13,864		8,198		22,062		0		22,062
平均	6.62		8.14		7.19		0		7.19
標準偏差	6.89		7.92		7.32		0		7.32

かっこ内は列方向の合計に対する%です。

最長透析歴(患者調査表より)	
最長透析歴	43年11ヶ月